

授業改善シート〔国語〕

校番(37) 福山市立曙小学校

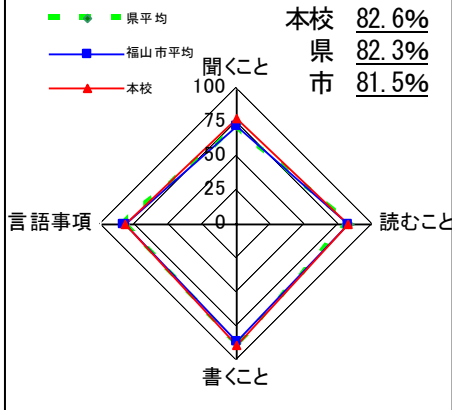
昨年度課題

- ①文の意味を考えながら適切な語を使うことができる。
- ②報告文のまとめとして調べてわかったことを書く。

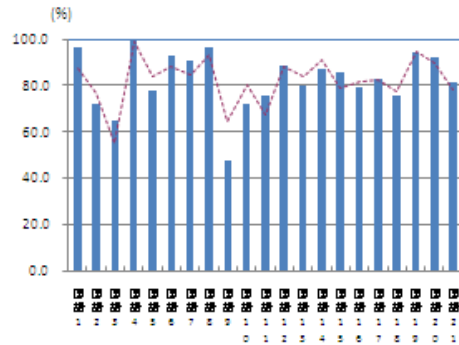
昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①接続語の活用を意識づける。そのために「ことばタイム」での問答ゲームを通して、接続語活用のスキルを身につけさせる。
- ②様々な学習の中で目的や意図をもった報告文等の作成や機会を増やす。また、簡潔に書くことに慣れさせる。(ノート指導含む)

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



各問ごとの平均通過率(国語)



全国学力・学習状況調査 本年度正答率

重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

- ◎ 大問題二の4「文の構成」(通過率47.7%) 主語、述語の関係で述語に対しての主語はどれかを選ぶことに課題がある。(県64.4%)
- ◎ 大問題三の1「要点の聞き取り」(通過率65.1%) 心情を読み取ることとその心情の移り変わりを決定的に示す言葉の選択に課題がある。
- ◎ 平均通過率80%以上の児童生徒の割合が県の平均通過率69.8%に比べて本校は60.5%で-9.3%も格差がある。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

【国語科】

- ①主語、述語の関係を日頃の言語活動を通して繰り返し指導する。(作文・日記指導を含む) また、授業においては、読み取りなどの場面で繰り返しパターンを提示し、自分の考えをノートに書かせる。
- ②聴く場面を増やし、学校集会や児童集会での校長先生の話等を学年に応じて、要点をまとめ発表する時間をとり指導する。

【全校・他教科等】

- ①全国学力・学習状況調査のB問題を参考に、発展的な内容を取り入れた学習を行う。

取組みの検証

- 時期 12月 ○目標値 80%
- 方法 市販テストの学期末テスト

来年度の目標値

- 文の構成や要点の聞き取りについて県・市の通過率を超える。

授業改善シート〔算数〕

校番(37) 福山市立曙小学校

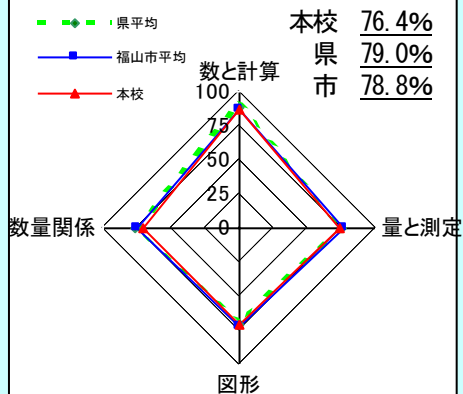
昨年度課題

- ① かさの単位、面積の単位がわかる。
- ② 数直線上に示された1万より大きい数を読み取る。

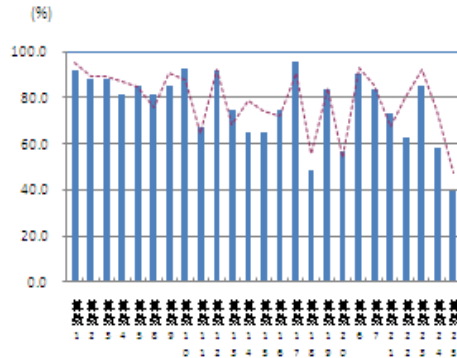
昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ① 日常の会話を通して、適切な数量的表現を意識づける。そのために、全ての教科において数量やその関係を正確に読み取ることを指導する。
- ② 生活場面に関連付けた算数的活動を多く取り入れ、正しい理解と活用を図る。

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



設問ごとの平均通過率(算数)



全国学力・学習状況調査 本年度正答率

重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

- ◎大問題9の18「直角三角形の作図」(通過率48.8%)
ひし形の判断に課題がある。(県55.4%)
- ◎大問題5の25「伴って変わる量」(通過率39.5%)
資料の読み取りに課題がある。(県47.6%)
- ◎通過率80%以上の児童生徒の割合が県平均62.2%に比べて本校は50.0%で-12.2%も格差がある。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

【算数科】

- ① 算数的活動の作図についての時間を重視する。
- ② 前時の学習を生かして、自力解決させ、練り合っって便利な解決方法を実感を持って習得させる。
- ③ 四則混合の計算をチャレンジ学習や家庭学習でやり、単元ごとの計算問題だけでなく、いろんな問題(既習の問題を混ぜたもの)に取り組みさせる。

【全校・他教科等】

- ① 全国学力・学習状況調査のB問題を参考に、発展的な内容を取り入れた学習を行う。
- ② グラフの読み取りや作図を算数と関連付けて指導する。

取組みの検証

- 時期 2月 ○目標値 全国平均を上回る。
- 方法 標準学力テスト(CRT検査)

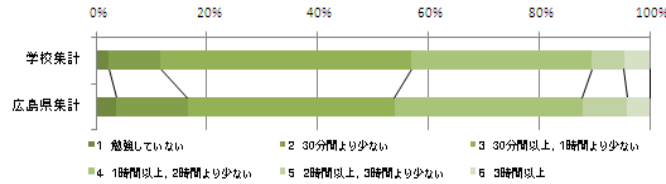
来年度の目標値

- 県の平均通過率を上回る。

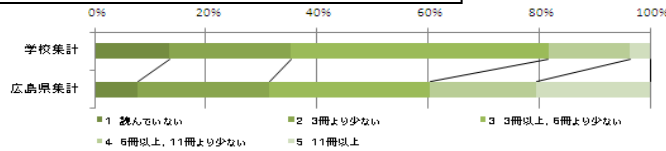
授業改善シート〔質問紙調査〕

1 生活・学習

ふだん家で1日に何時間くらい勉強しますか。

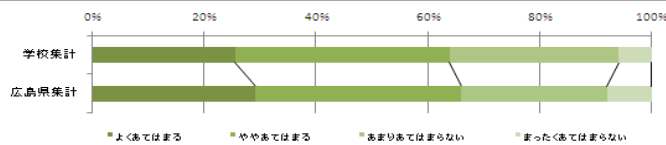


1か月に何冊くらい本を読みますか。

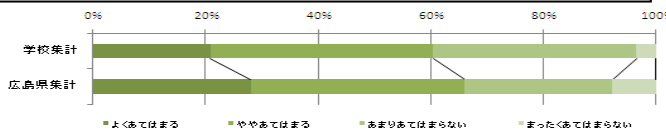


2 教科学習への意識

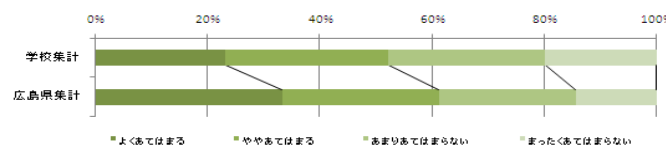
国語の授業では、主語に気をつけながら話したり、書いたりしています。



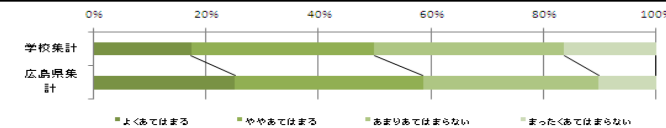
国語の授業では、「読む・書く・話す・聞く」ときに、5W1Hについて注意しています。



算数の授業を楽しみにしています。



算数の授業では、理由をあげて自分の考え方や解き方を説明しています。



改善したい点(◎「基礎・基本」, ◇「全国」)	今後の具体的な取組みの内容
◎「ふだん家では1日何時間くらい勉強していますか。」 1時間より少ない児童53.8%(昨年度56.4%)	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題の量を考えて取り組ませる。宿題をする場所と時間を自分で決め、チェックカードで評価する。 ・1か月に3冊以上の本を読む児童の割合を50%にする。チェックカードで評価する。 ・学校便り等で状況を保護者へ知らせる。
◎「1か月に何冊くらい本を読んでいますか。」 3冊より少ない児童31.4%(昨年度30.7%)	

来年度の目標値	・高学年において、普段の家庭学習が「1時間以上」の児童を60%にする。
---------	-------------------------------------

	児童の回答と学校の指導についての課題 (◎「基礎・基本」, ◇「全国」)	授業改善の方向性や具体的な取組み
国語	◎「国語の授業では、主語に気をつけながら話したり、書いたりしています。」58.2%(昨年度67.7%) ◎「国語の授業では、文章を読んだり書いたりするとき、または、話したり聞いたりするとき、5W1Hについて注意しています。」60.4%(昨年度64.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート指導に取り組む。(主述や5W1Hに留意) <ul style="list-style-type: none"> ○ 考えをまとめる。 ○ 絵や図等でまとめる。 ○ 学習のまとめを書く。 ・日記指導やスピーチ指導を続けて行う。新聞記事を活用し、自分の考えをまとめて発表したり、書いたりする。(主述や5W1Hに留意)
算数	◎「算数の授業を楽しみにしています。」61.3%(昨年度64.4%) ◎「算数の授業では、理由をあげて自分の考え方や解き方を説明しています。」58.6%(昨年度58.2%)	<ul style="list-style-type: none"> ・算数的活動を位置づけ学習意欲を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自力解決の時間 ○ ノート指導(解き方の説明) ・発表の仕方や練り合いの仕方についてのパターンを掲示し、自力解決や練り合いの内容を高める。

来年度の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語の授業では主語に気をつけながら話したり、書いたりしています。」という児童を70%にする。 ・「算数の授業を楽しみにしています」という児童を75%にする。
---------	---

授業改善シート〔実施スケジュール〕

校番(37)番 福山市立曙小学校

	～ 8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	・ Plan		・ Do			・ Check		・ Action			
	結果の分析・H2 1の改善計画の見直し H2 2の改善計画の実施					検証		次年度の計画			
全校・全教科	「ことばタイム」 「チャレンジタイム」	全校集会・児童集会・数量関係の問題			類似問題 結果・分析	次年度に向けて		類似問題 結果・分析			
国語	「書くこと」 「話すこと」 「聞くこと」	スピーチ・作文・日記指導・ノート指導			市販テスト 結果・分析	次年度に向けて 発展的な内容を取り入れた学習		再調査 結果・分析			
算数	「数と計算」 「図形」 「数量関係」	作図指導・ノート指導・四則混合計算問題・自力解決の時間				CRTテスト 結果・分析 次年度に向けて		発展的な内容を取り入れた学習 再調査 結果・分析			
生活・学習	「家庭学習」 (読書タイム)	調査・分析	学級懇談会 (家庭学習についての確認) チェックカードによる自己評価		個人懇談	保護者アンケート 結果・分析 次年度に向けて		家庭学習についての再確認 学級懇談会			